



2022年11月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH  
東京税関成田航空貨物出張所



# 成田空港貨物取扱量

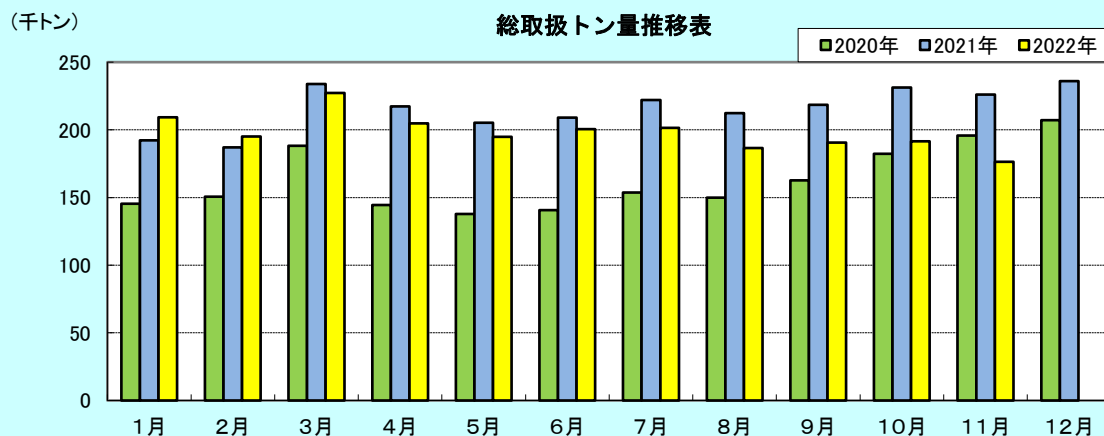
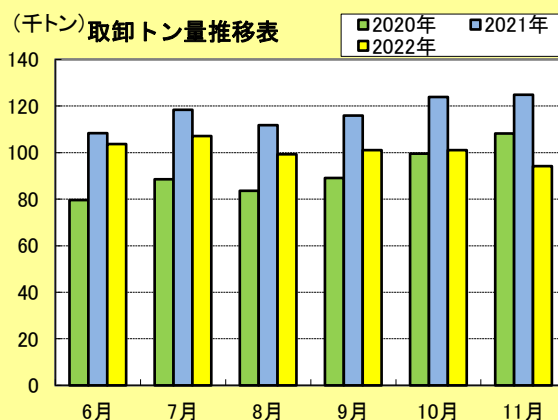
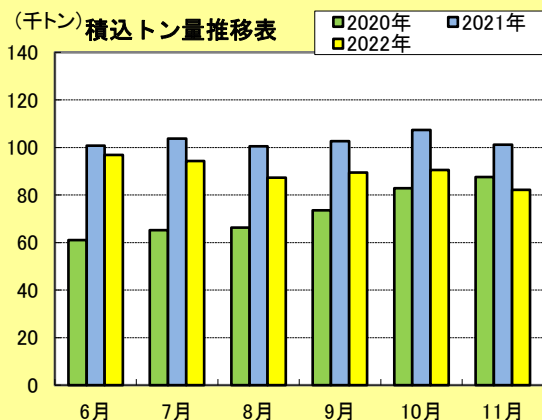
## 総取扱量が9か月連続で減少

### 概要

2022年11月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	176,346トン	(対前年同月比	22.0%減)
積込量	82,222トン	(同	18.7%減)
取卸量	94,124トン	(同	24.6%減)

となり、対前年同月比で見ると総取扱量、積込量は9か月連続で、取卸量は8か月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

## 地域別通関動向

### ● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 21,428トン(対前年同月比 **16.7%減**、シェア 37.4%)

その他地域通関 35,815トン(同 **19.6%減**、同 62.6%)

となり、成田地域通関分は11ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

### ● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 55,280トン(対前年同月比 **26.7%減**、シェア 82.8%)

その他地域通関 11,464トン(同 **30.1%減**、同 17.2%)

となり、成田地域通関分は7ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 24,979トン(対前年同月比 **19.2%減**)

取卸量 27,380トン(同 **17.1%減**)

となり、積込量、取卸量ともに9ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。(シェア29.7%)

## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2022年11月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 6,050トン(対前年同月比 **31.5%減**、シェア 10.9%)

ドライ貨物 49,230トン(同 **26.1%減**、同 89.1%)

となり、ドライ貨物は6ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

生鮮貨物は、肉(対前年同月比**58.5%減**)、野菜(同**46.7%減**)等の減少により、10ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2022年11月			2021年11月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	55,280	73.3%	100.0%	75,450	114.9%	100.0%
生鮮	6,050	68.5%	10.9%	8,830	86.4%	11.7%
ドライ	49,230	73.9%	89.1%	66,620	120.2%	88.3%